

平成28年度 大阪府立成城高等学校
第3回学校協議会

- 1 日 時 平成29年3月8日(木) 13時00分～14時30分
2 場 所 校長室
3 内 容

(1) 校長挨拶

- ・本校支援教育推進委員会が平成28年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受けた
- ・写真部全国1位、バレー部の活躍

(2) 成城高校の教育活動に関する近況報告

全校生徒対象授業アンケート(年2回実施)の結果について

◆アンケート結果からわかった問題点

- ・「必要な予習や復習ができていない」について回答の数字(評価)が低い
- ・「適度に課題や宿題を与えてくれる」について回答の数字(評価)が低い
- ・「授業内容に興味・関心を持つことができた」回答の数字(評価)が低い

◆授業の改善点

- ・予習復習が必要であることを指導し、宿題を課す
- ・授業のはじめに課題について指示する
- ・一斉講義とグループ学習を組み合わせる
- ・わかりやすい授業のために、教科で研修していく

◆各学年の分析

- ・どの学年も第2回目の評価は第1回目の評価を下回っている
- ・1年・・・第2回目の評価は第1回目の評価より大きく下回っている
・・・授業内容がだんだん難しくなっていくためと思われる
- ・2年・・・全体的に評価が低い・・・中だるみで目標がみつけにくい
- ・3年・・・全体的に評価が高い・・・進路指導に取り組んだ成果と思われる

◆モジュール授業の分析

- ・モジュール授業に対する評価は、全科目に対する評価を上回っている
・・・意欲的に取り組んでいることがわかった

◆授業担当者から

- ・理科はクラス単位の授業で人数が多い 実験は楽しいが、物理分野や化学分野は内容が難しく感じるようだ 興味をもってもらうことが課題
- ・ものづくり系列は、就職希望者の進路100%決定
見落としがちな生徒にどこまで目をいきとどかせるかが課題

〈質疑応答〉 (●は委員の発言)

- 理科の授業を見学したときに、プリントを工夫していた
 - 1枚目が小テスト 2枚目が答えになっていて見やすかった
- 学校教育自己診断とは別に授業アンケートをとっているのか
 - ・はい 7月と12月の年2回 科目別に1から4までの4段階で答える
- 授業アンケート結果の経年変化を見ることができるか
 - ・今年は座学と実技の質問内容が異なっているものがあるので過去と比較できない
 - ・何年かまとめてグラフにすれば傾向がわかると思う
- 授業アンケートの評価(1~4で回答)の平均が3以上なのはすばらしい
- 教科による評価の差をどうとらえるか
 - ・例えば国語と数学を比較するのではなく、前回より向上しているかを見ていく
- エンパワメントスクールなので、人前での発表が苦手な生徒もいるだろう
 - ・クラス全員に見られると緊張するが、グループでの対話の中で慣れていく
 - ・グループ内でタイムキーパーなどの役割があり話が苦手な人も参加できる
 - ・例えば歴史では、豊臣秀吉の刀狩の年号を記憶するのではなく、
どうなったかをみんなで考える(各自の考えを共有する)授業
 - ・3月に大学教授に来てもらい研修を行う
 - ・まずは挨拶で声を出すことから取り組んでいる。
朝、校門に立っていると、挨拶のできる生徒が増えてきている
- 数学や英語が苦手な生徒が多い中で、モジュール授業が成果をあげているようだ
- 1年・2年・3年の間で、国語・数学・英語の学力の違いはあるか
 - ・今の2年生は比較的学力が高いと感じている
 - ・今の1年生で英語の学力が伸びている。英検準2級に合格する生徒もいる
 - ・一方で、英検に関しては3級を受けさせているが、4級から始めてはどうか
という意見もある(級が高いほど受験料も高いため)

(3) 協議 (●は委員の発言)

平成28年度学校経営計画及び学校評価について

◆進路保障

- ・難関大学への合格は、京産大に1人が3回合格、センター受験2人
昨年の卒業生(9期生)で今年合格したのは、のべ数で
同志社4、関学1、関大1、近大1
- ・保育士等の短大4
- ・看護師・リハビリ・レントゲン等医療系の大学2・専門学校6
- ・企業への就職 求人数538社880名(H27年度455社753名)
- ・進路未決定は、現在4名(就職希望1、進学結果待ち2、未定1)

◆資格取得

- ・目標のべ 500 件をほぼ達成の見通し（現在 471+ α 今後発表される分もある）
- ・商業実務系列の資格取得件数は昨年より増加
本校の系列授業は2年間だが、商業科も高校に比べて見劣りしない内容
- ・補習などの取り組み 生徒の思いに応えようという意欲的な教員が多い

◆地域との連携

- ・地域の催しへの積極的に参加していきたい
- ・写真藝術部が城東区のポスターを制作している
- ・城東区の広報誌に写真藝術部が特集記事で掲載された
- 区役所で広報誌の表紙（写真藝術部の作品）を見つけて感動した
- 区役所正面に飾ってある写真藝術部の作品が目を引き
- 野菜部によるゴーヤのグリーンカーテンの写真が城東区役所で展示された
- ・吹奏楽部が老人介護施設で演奏した
- ・幼稚園の子どもが、本校北館校舎の壁に大きな絵を描いた
- 北館は耐震工事で撤去するので、写真で記録し、ホームページに載せては
- 諏訪の盆踊りへぜひ参加をお願いしたい（来賓として紹介する）
また写真撮影、野菜部で収穫したものの販売など生徒参加も検討してほしい
- ・本年度は盆踊りを欠席してしまい申し訳ない
- 盆踊りのときに地域からボランティアで浴衣の着付けをしている
- ・授業で着付けを検討中なので、講師等で協力をお願いしたい
- 地域の人成城を見ている 成城はよくなったと評判になっている
- 地域の新聞に校長インタビューの取材があれば協力をお願いする

◆その他

- 破損している下足ロッカーがある 買い替えの予定はあるか
- ・悪いものから順次修理している
- 駐輪場の屋根が狭い
- ・昨年トタンをはり直した
- ・耐震工事のため中庭の駐輪場が使えなくなるので、別の場所で駐輪するようになる ご不便をおかけしますがご理解をお願いします
- 学習支援の人数は足りているか
- ・来年度はもう少し必要になるかも知れない

(4) 校長謝辞

- ・貴重なご意見等を賜りありがとうございました。次年度の教育活動に反映させてまいります。